

CARTA HD、AI実務知の共有を目指す「AI Digital Community（ADC）」の設立に参画し、理事に就任

～実務知のオープンな共有を通じて、デジタルビジネス業界全体のAI活用と発展に寄与～



株式会社CARTA HOLDINGS（東京都港区、代表取締役社長 執行役員：渡邊 英樹、代表取締役副社長 執行役員：高橋 学、以下「CARTA HD」）は、デジタルビジネス業界におけるAI実装の実務知をオープンに共有し、業界全体の発展を目指す「AI Digital Community（略称：ADC）」の設立に参画し、理事企業として就任いたしましたことをお知らせいたします。

これまで自社で推進してきたAI活用の知見を、ADCというプラットフォームを通じて業界全体への共有・循環を主導することで、デジタルビジネス業界のさらなる発展に寄与してまいります。

■ 設立参画および理事就任の背景

生成AIは、デジタルビジネスの前提を大きく覆しつつあります。企業が生き残るためには、足元の業務効率化と未来に向けたAI前提のビジネスモデル変革の両方を同時に進めなければなり

ませんが、この難題に対する正解はまだどこにもなく、一社単独で見つけ出すことは困難です。

ADCは、この状況を打破しデジタル産業全体を底上げするために設立されました。「検証プロセスはシェアし、未来のビジョンは共に描く」という考えのもと、現場レベルの泥臭い検証ログから、経営レベルの事業戦略論まで、多層的な知見を共有知として蓄積・循環させます。

CARTA HDはこの目的に強く賛同し、理事企業としてコミュニティの中核を担うことで、業界全体のAI活用レベルの底上げと健全な発展に貢献してまいります。

■ ADCの3つの特徴

ADCは、デジタルビジネスの最前線でAIを実装・活用する企業同士が集い、以下の特徴を持って運営されます。

1. 実務ログの共有に加え、AI時代の「事業戦略」をディスカッション

「ツールをどう使うか」というHowの議論にとどまらず、「AIによってデジタルビジネスはどう変わるのか」「次はどのような事業機会が生まれるのか」といった、中長期的な視点でのディスカッションを行います。不確実な未来を読み解くための羅針盤となる場を提供します。

2. 経営層から現場まで、レイヤーを超えた「集合知」

日本のネットビジネスを牽引してきた強力な理事陣に加え、各社のCTO、CAIO、そして現場の推進リーダーが参画します。「経営視点の戦略」と「現場視点の実務ログ」が交差することで、絵に描いた餅ではない、実行力を伴うAI活用を推進します。

3. 参加費無料・完全招待制の「ギブ・アンド・テイク」

本コミュニティは参加費無料です。金銭的な対価ではなく、「自社の検証結果や仮説をコミュニティに還元する（Giveする）」ことを参加の条件としています。情報の質と心理的安全性を担保するため、参加は既存メンバーからの推薦・紹介のみの完全招待制とし、熱量の高いメンバーだけで構成された濃密な場を提供します。

- 公式サイト:<https://ai-digital-community.com/>

会社名	株式会社CARTA HOLDINGS
本社所在地	東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー36F
代表者	代表取締役社長 執行役員 渡邊 英樹

	代表取締役副社長 執行役員 高橋 学
主要株主	株式会社NTTドコモ 株式会社電通グループ
事業内容	デジタルマーケティング事業／インターネット関連サービス事業

報道関係者お問合せ先

株式会社CARTA HOLDINGS 広報担当

<https://cartaholdings.co.jp/contact/pr/form/>